

2023年度 天使大学卒業生に関する就職先アンケート集計結果 【看護学科】

■調査対象・期間

調査対象：看護学科2021年度卒業生の就職先

調査期間：2023年5月1日～2023年5月31日

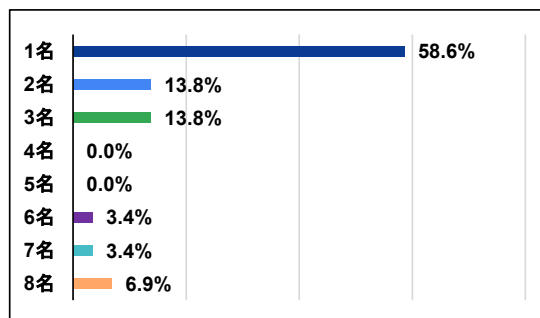
■送付・回答数

学科	送付数	回答数	回答回収率
看護学科	41	29	70.7%

■回答集計結果

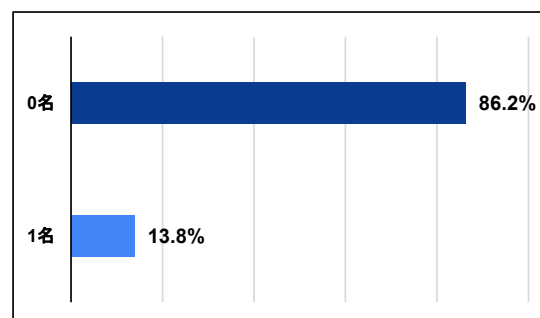
質問1 2021年度卒業生（2022年4月1日入職）における貴施設への、天使大学卒業生の就職者数をご回答ください。

1名	17	58.6%
2名	4	13.8%
3名	4	13.8%
4名	0	0.0%
5名	0	0.0%
6名	1	3.4%
7名	1	3.4%
8名	2	6.9%
計	29	100.0%



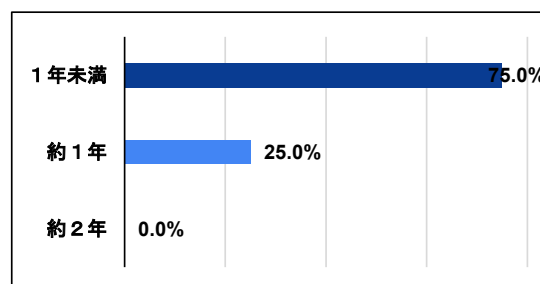
質問2 質問1の就職者のうち、離職者数をご回答ください。

0名	25	86.2%
1名	4	13.8%
計	29	100.0%



質問3 質問2で、離職者数をご記入された方、離職者の勤務年数をご回答ください。（複数回答可）

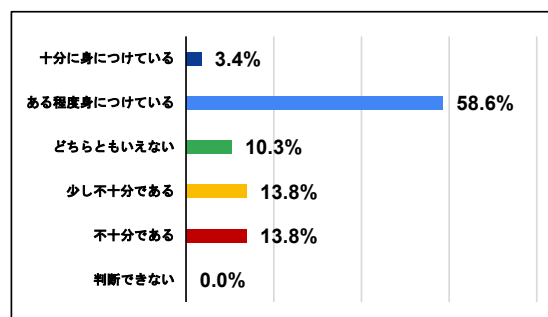
1年未満	3	75.0%
約1年	1	25.0%
約2年	0	0.0%
計	4	100.0%



質問4 天使大学の卒業生に身に付けてほしい能力が卒業後に身につけているかをお尋ねします。貴施設に就職している卒業生の能力の到達度について、あてはまる項目を一つ選んでください。卒業年度が異なる卒業生が複数名在籍している場合も、入職時の状況についてご回答ください。

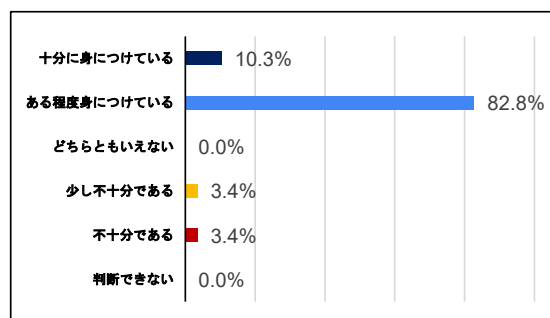
1. 看護師に必要な専門的知識と技術を修得している

十分に身につけている	1	3.4%
ある程度身につけている	17	58.6%
どちらともいえない	3	10.3%
少し不十分である	4	13.8%
不十分である	4	13.8%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



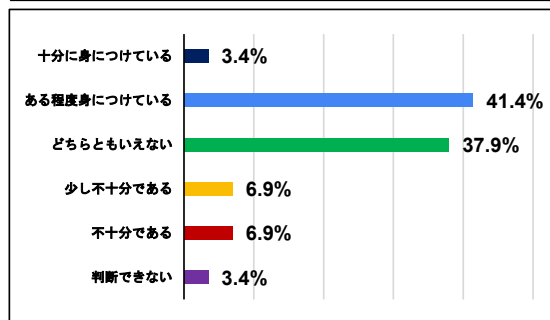
2. 援助を必要とする人に愛情をもって接することができる

十分に身につけている	3	10.3%
ある程度身につけている	24	82.8%
どちらともいえない	0	0.0%
少し不十分である	1	3.4%
不十分である	1	3.4%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



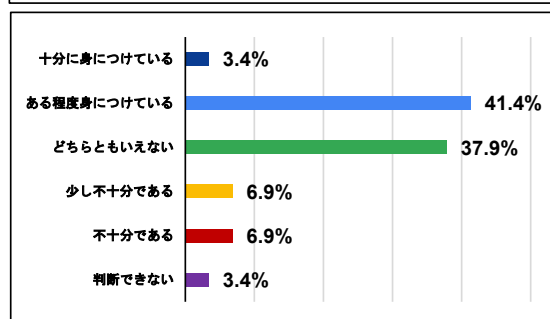
3. 社会システムを理解している

十分に身につけている	1	3.4%
ある程度身につけている	12	41.4%
どちらともいえない	11	37.9%
少し不十分である	2	6.9%
不十分である	2	6.9%
判断できない	1	3.4%
計	29	100.0%



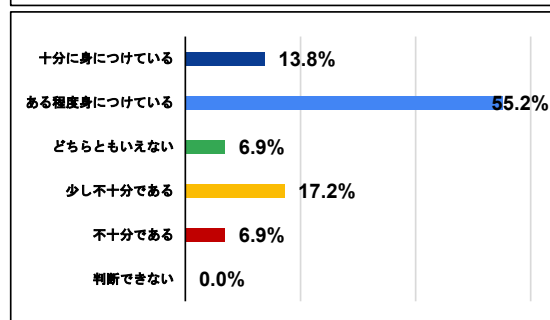
4. 社会の変化に柔軟に対応できる

十分に身につけている	1	3.4%
ある程度身につけている	12	41.4%
どちらともいえない	11	37.9%
少し不十分である	2	6.9%
不十分である	2	6.9%
判断できない	1	3.4%
計	29	100.0%



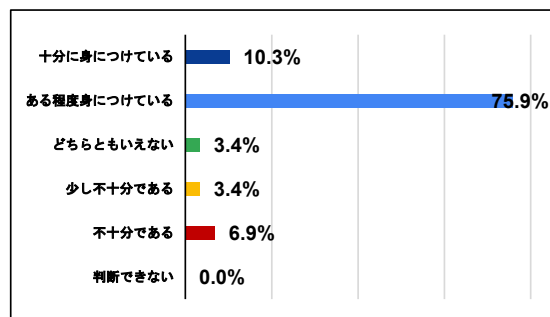
5. 自ら律することができる

十分に身につけている	4	13.8%
ある程度身につけている	16	55.2%
どちらともいえない	2	6.9%
少し不十分である	5	17.2%
不十分である	2	6.9%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



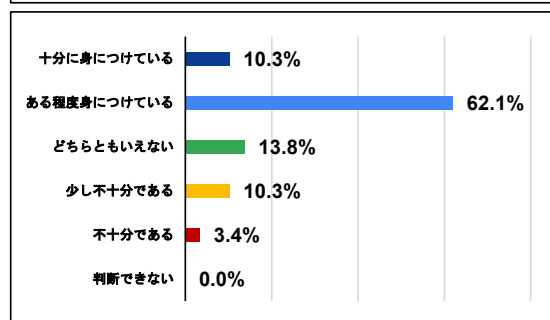
6. 他者と協力できる

十分に身につけている	3	10.3%
ある程度身につけている	22	75.9%
どちらともいえない	1	3.4%
少し不十分である	1	3.4%
不十分である	2	6.9%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



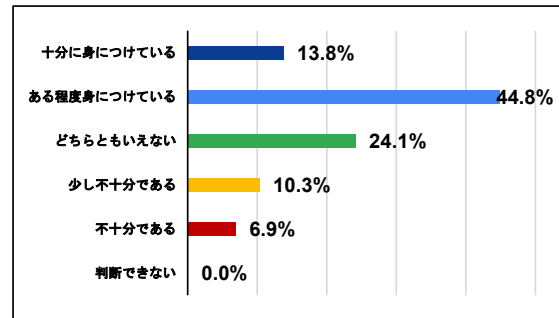
7. 倫理的配慮ができる

十分に身につけている	3	10.3%
ある程度身につけている	18	62.1%
どちらともいえない	4	13.8%
少し不十分である	3	10.3%
不十分である	1	3.4%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



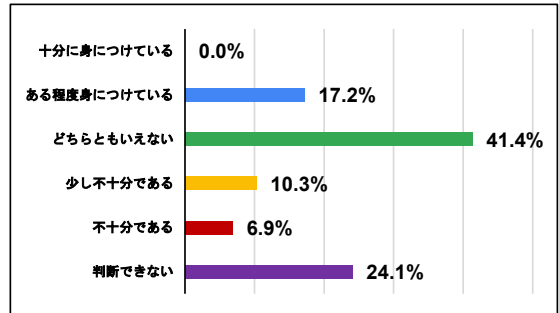
8. 責任ある行動がとれる

十分に身につけている	4	13.8%
ある程度身につけている	13	44.8%
どちらともいえない	7	24.1%
少し不十分である	3	10.3%
不十分である	2	6.9%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



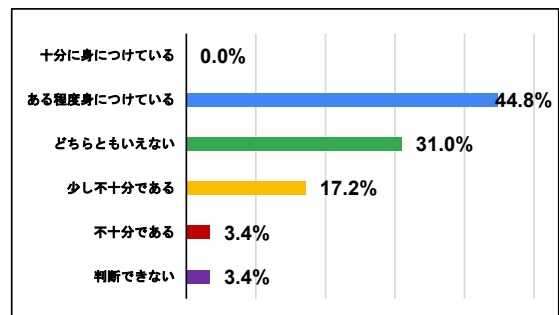
9. 国際的な視野を持っている

十分に身につけている	0	0.0%
ある程度身につけている	5	17.2%
どちらともいえない	12	41.4%
少し不十分である	3	10.3%
不十分である	2	6.9%
判断できない	7	24.1%
計	29	100.0%



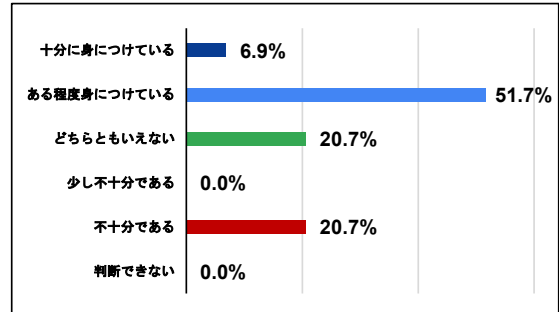
10. 多様な人々や環境について理解できる

十分に身につけている	0	0.0%
ある程度身につけている	13	44.8%
どちらともいえない	9	31.0%
少し不十分である	5	17.2%
不十分である	1	3.4%
判断できない	1	3.4%
計	29	100.0%



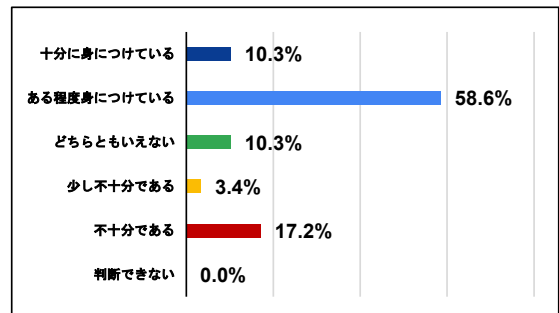
11. 自らの課題を見つけることができる

十分に身につけている	2	6.9%
ある程度身につけている	15	51.7%
どちらともいえない	6	20.7%
少し不十分である	0	0.0%
不十分である	6	20.7%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



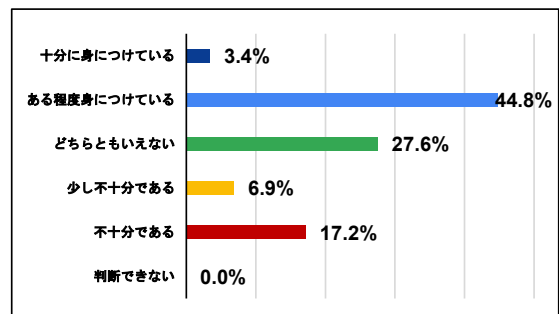
12. 目標を立てて取り組むことができる

十分に身につけている	3	10.3%
ある程度身につけている	17	58.6%
どちらともいえない	3	10.3%
少し不十分である	1	3.4%
不十分である	5	17.2%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



13. 科学的視点を持って理解することができる

十分に身につけている	1	3.4%
ある程度身につけている	13	44.8%
どちらともいえない	8	27.6%
少し不十分である	2	6.9%
不十分である	5	17.2%
判断できない	0	0.0%
計	29	100.0%



質問5 天使大学での教育を通して、卒業までに身に付けてほしい能力等がありましたらご記入ください。
(自由記述)

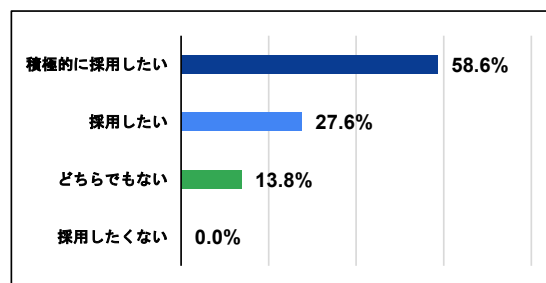
- ・看護基礎教育
- ・病気を看る目、その人を看る目
- ・コミュニケーション能力、自ら学習する力、気持ちをコントロールできる力
- ・社会人基礎力、上手な教わり方、折れない心
- ・社会人としての現場での適応能力
- ・情報収集した内容と解剖、生理学の知識とを結びつけながら考える能力
- ・対象者の理解、アセスメント力、報告、連絡、相談
- ・接遇（マナー）や社会常識
- ・自己を客観視する力
- ・組織人としての責任と自覚
- ・リフレッシュできる、ストレスに対応できること

質問6 天使大学の卒業生が優れていると思うものがあればご記入ください。(自由記述)

- ・素直、優しさ、品がある
- ・多くの学生は対人関係能力は高い、患者に優しい
- ・患者の三側面をとらえて、看護に結び付けて考えらている
- ・患者の立場に立って、対応できている
- ・考えたり、気づき、思いを相手に伝えることが優れている
- ・接遇が優れている人が多い
- ・系統立てて学習できる、努力している
- ・粘り強い、感性が豊か、柔軟性がある
- ・笑顔で他者と接することが出来る
- ・愛校心がとても強い
- ・他者への配慮、チャレンジする意識
- ・観察力や協調性が優れている

質問7 天使大学の卒業生を今後も採用したいですか。

積極的に採用したい	17	58.6%
採用したい	8	27.6%
どちらでもない	4	13.8%
採用したくない	0	0.0%
計	29	100.0%



質問8 質問7で「採用したくない」と回答された方、理由があればお書きください。(自由記述)

—

質問9 その他、天使大学の教育についてお気づきの点がございましたらご記入ください。
(自由記述)

- ・インストラクターのフォローが手厚いためか、待ちの姿勢がある。
- ・実習時、先生、インストラクターの方々が、とても丁寧に指導されており、それが学生たちの身になっているのと感じる。
- ・在宅医療看護のニーズが高くなっている。いろいろな場を経験してほしい。
- ・看護計画、関連図などのアセスメントが弱いので、何故それが必要なのかを導く方法を具体的に取り組んでほしい。技術は職場に来てからも憶えられるのでアセスメントの方法など、看護技術の基本を徹底して欲しい。